

アジ研 ワールド・トレンド

発展途上国の明日を展望する分析情報誌

5

2008

第152号

特集●

国際シンポジウム 貧困削減を越えて

トレンド・レポート●

ロシア連邦政府における歳入構造



1	巻頭エッセイ 貧困削減・経済開発と国家の役割	白石 隆
---	------------------------	------

特集 国際シンポジウム 貧困削減を越えて—低所得国のための開発戦略

2	●特集にあたって	山形辰史
4	●貧困削減を越えて—目標達成までの道のり	山形辰史・白石隆
6	●基調講演 援助、自由市場、経済発展	ウィリアム・R・イースタリー
10	●基調講演 技術革新による貧困削減	シャヒド・ユスフ
14	●貧困削減を伴う工業化—バングラデシュとカンボジアの事例	山形辰史
16	●貧困終焉への誓い—保健と人口に関する国際援助の理想と現実	シミーン・マハムド
18	●「貧困の地」アフリカでいまなにが起こっているのか	平野克己
20	●貧困削減に向けてのわが国開発援助のチャレンジ	加藤 宏
21	●パネルディスカッション	

24	トレンド・レポート ロシア連邦政府における歳入構造	荒木 知
----	---------------------------	------

28	分析レポート ベネズエラ・チャベス政権、「反省」から「再出発」へ—憲法改正国民投票から地方選挙に向けた内政動向	林 和宏
----	---	------

35	連載／もっとやさしい開発経済学 第6回 農業技術革新—奇跡の米が歩んだ軌跡	高橋和志
----	---------------------------------------	------

37	フォト・エッセイ ラオスの結婚式	山田七絵
----	------------------	------

41	カルチャー・ショック	
	外国人のみた日本 日本人は冷淡か？	ニコラス・ハーマン・ジョンベ
	日本人のみた外国 米国の中の温室（ケンブリッジ）	山岡加奈子

43	ブックシェルフ	
	レファレンスコーナー／東南アジアの華僑・華人を知るために	高橋宗生

44	アジア各国・地域 経済統計	図書館資料サービス課
----	---------------	------------

48	研究所だより	
----	--------	--

◆表紙写真：パキスタン・カラコルム（写真提供：裕林社、撮影：岡野浩二）

◆本誌に掲載されている記事などの内容や意見は、外部原稿を含め、執筆者個人に属し、日本貿易振興機構あるいはアジア経済研究所の公式見解を示すものではありません。

アジア経済研究所の刊行物のご案内

情勢分析レポート No.9 発売中 1,575円

大西康雄編『中国 調和社会への模索——胡錦濤政権二期目の課題——』

- 序章 第17回党大会後の中国をどう見るか 大西康雄
- 第1章 前途多難な胡錦濤の政権運営——誤算の人事と「科学的発展観」の限界—— 佐々木智弘
- 第2章 中国の「和諧世界」外交——国際社会における「定位」の模索—— 増田雅之
- 第3章 「富国と強軍の統一」を目指す中国——胡錦濤の軍近代化戦略—— 阿部純一
- 第4章 企業改革の潮流——国有と民営の新たな角逐—— 今井健一
- 第5章 中国の外資政策の調整と展望——量から質の追求へ—— 沈丹陽
- 第6章 深化する日中経済関係とその将来——「戦略的互惠関係」の模索—— 大西康雄

アフリカレポート No.46 発売中 735円

- 巻頭言 民族関係と農村開発 掛谷 誠
- 特集1 TICAD IV の課題
 - TICAD IV の焦点とは? 平野克己
 - TICAD プロセスの現段階 望月克哉
 - TICAD はアフリカでどう評価されているのか
——政策当局者間の会談から考える—— 白戸圭一
 - TICAD を超えて——日本のアフリカ外交のエクリチュールを考える—— 落合雄彦
- 特集2 農村女性の生計戦略
 - ローカルバーの地酒売り——タンザニア農村女性たちの創意工夫—— 黒崎龍悟
 - ロンボを売る女性たちの生活戦略
——ザンビア西部に住む移住民の現金稼得活動—— 村尾るみこ
 - 農村女性の土器づくり
——タンザニア北東部における女性のグループ活動をめぐって—— 松浦志奈乃
 - マルーラ酒が取り持つ社会関係
——ナミビア農村社会の変容とオヴァンボ女性の酒づくり—— 藤岡悠一郎
- 資料紹介
- アジア研アフリカ通信

アジア経済 第49巻第4号 発売中 1,050円

- 論文 中国における毛沢東外交の再検討
——1979年～81年、「独立自主の対外政策」に向けて—— 益尾知佐子
- 研究レビュー インドネシアの選挙と投票行動
——アヒラン・ポリティクスをめぐる論争の展開—— 川村晃一
- 研究機関紹介 エミレーツ戦略研究調査センター (ECSSR) 高橋理枝
- 書評 佐々木淳著『アジアの工業化と日本——機械織りの生産組織と労働——』 橋野知子
- Simon Archer and Rifaat Ahmed Abdel Karim eds.,
Islamic Finance: The Regulatory Challenge 中川利香
- 有田伸著『韓国の教育と社会階層——「学歴社会」への実証的アプローチ——』 盛山和夫
- 紹介 落合雄彦・金田知子編著『アフリカの医療・障害・ジェンダー
——ナイジェリア社会への新たな複眼的アプローチ——』 牧野久美子

* 上記価格は消費税込価格です。

* ご購入・お問い合わせは、研究支援部出版企画編集課（出版物販売 = Tel: 043-299-9735 Fax: 043-299-9736
e-mail: syuppan@ide.go.jp）まで。

—研究所だより—



▼読者の皆様へのお詫びと訂正

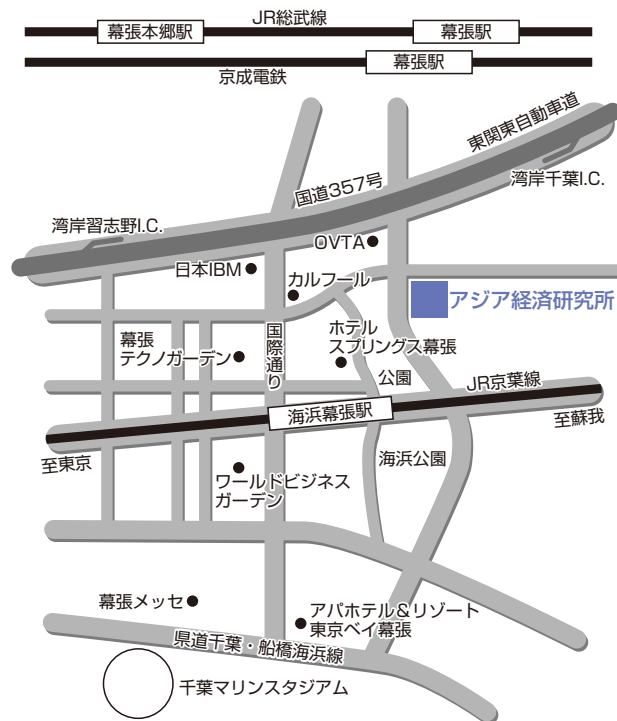
本誌二〇〇五年八月号(第一一八号)掲載の「ベトナム地方選挙と第六回国戦線大会」中に以下の誤りがありました。

二九ページ下段五〜八行目

(誤)「ベトナム祖国戦線は、一九四五年五月一〇〜一九日にかけて開催されたインドシナ共産党第一期第八回中央委総会で設立が決定され、同年におけるベトナム民主共和国成立の原動力となったベトナム独立同盟(ベトミン)の流れを汲む」

(正)「ベトナム祖国戦線は、一九四一年五月一〇〜一九日にかけて開催されたインドシナ共産党第一期第八回中央委総会で設立が決定され、一九四五年におけるベトナム民主共和国成立の原動力となったベトナム独立同盟(ベト

アジア経済研究所へのご案内



ミン)の流れを汲む」
お詫びして訂正いたします。

▼出版物のご案内

●研究双書

* No. 567 森壯也編『障害と開発——途上国の障害当事者と社会——』
四、四一〇円(税込)

* No. 568 玉田芳史・船津鶴代編『タイ政治・行政の変革1991—2006年』
四、八三〇円(税込)

* 問合せ・申込先 研究支援部出版企

画編集課(販売担当直通)

TEL: 043-299-9735

FAX: 043-299-9736

▼最近の主な海外来訪者

* マレーシア Dr. Koo Boo Teik (セインズマレーシア大学社会科学部准教授) 3月10日

▼次号の特集は「国際開発機関における『障害と開発』の最新動向」です。

アジア経済研究所ホームページのご案内

アジア経済研究所ホームページには、研究活動の検索、出版物のオンライン注文、講演会のご案内、図書館の蔵書検索などの機能が満載されています。『アジア研ワールド・トレンド』バックナンバーの目次と「フォト・エッセイ」も見る事ができます。是非ご利用下さい。

<http://www.ide.go.jp>

『アジア研ワールド・トレンド』 第14巻第5号 通巻152号

2008年5月1日発行

編集・発行

日本貿易振興機構 アジア経済研究所

研究支援部

〒261-8545 千葉市美浜区若葉3丁目2番2

TEL 043(299)9735 FAX 043(299)9736

<http://www.ide.go.jp>

印刷

社会福祉法人東京コロニー コロニー印刷



—グアテマラ、マヤの歴史を織る人びと— サンティアゴ・デ・アティトラン

撮影・デニス・グレイ／フォトグラファー；解説・小林グレイ愛子／タペストリー作家

美しいアティトラン湖のほとりにあるサンティアゴ村は、3つの休火山に囲まれている。2005年のハリケーンで大きな災害にあったところだが、女性たちは救援物資の衣類（Tシャツなど）に着替えることを断ったほど、いまだに民族衣装が固く守られている。織った布に豊かさの象徴であるたくさんの鳥を首周りに刺繍したウィビール（貫頭衣）、コルテ（腰の巻き布）とスーテ（ストール）には星、とうもろこし、水鳥、神と連絡を取る鳥などさまざまな柄が細かな緋で織られ、自然界、マヤの人々の生活をうかがい知ることができる。帽子のように見える頭に巻いている手織りの赤い紐はトコヤルと呼ばれ、15メートルにも及ぶ長さである。それを手早く器用に巻きつける様子には驚かされるが、残念ながら今はトコヤルをつけるのはお祭りの時くらい。男性には、手織りの布に鳥の刺繍のついたおしゃれな短めのパンツをはいている人も見かける。